

教 科	科 目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
福 祉	生活支援技術	3	2年次・C2D1群	選択
使用教科書（出版社）		副教材（準備するもの）		履修の条件・連絡
生活支援技術（実教出版）		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻 介護Ⅰ（中央法規）		福祉サービス系列の生徒は必ず履修する。

目 標		
福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を身に付ける。		
評価の観点及びその主旨		
1. 知識・技術	2. 思考・判断・表現	3. 主体的に学習に取り組む態度
自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	自立生活の支援の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

	学期	学習内容（単元・項目）		月	学習のねらい	評価の観点
学 習 の 年 間 計 画	第1編 生活支援の理解	第1章 生活の理解 1 生活とは 2 生活形成のプロセス 第2章 生活支援の考え方 1 生活支援の考え方 2 尊厳の保持と自立支援 3 介護予防とリハビリテーション 4 福祉用具の活動 5 介護従事者の健康管理と感染予防対策 第3章 生活支援と介護過程 1 生活支援におけるアセスメント 2 ICFの視点にもとづく生活支援 第4章 他職種協働と他の専門職の役割 1 生活支援における他職種協働 2 生活支援における他の専門職の役割	4	- 日常生活の構成要素、生活の個性や多様性について理解する。 - 高齢者の生活と老年期の特徴について理解する。	2 3 1 2 3	
			5	- 基本的な支援の在り方、生活支援のために必要なことについて理解する。 - 尊厳の保持の大切さと自立支援について理解する。 - 介護予防の取り組みとリハビリテーションについて理解する。 - 福祉用具の役割、福祉用具の種類、導入のプロセスについて理解する。 - 支援する際の介護従事者自身の健康管理と感染予防対策について理解する。	1 2 1 2 3 1 2 1 1 2 3	
			6	- 意図的な介護を実践するための方法について理解する。 - 生きることの全体像をとらえるためのICFについて理解する。	1 2 1 2 3	
				- 生活支援をするためのチーム連携の必要性について理解する。 - 生活支援にかかわる他の専門職について理解する。	1 2 1 2	
			7	- 移動は日常生活に不可欠な基本動作であることを理解する。 - 安全・安楽・安心な移動の基本的な支援技術を身に付ける。	1 2 1 2 3	
		第2編 自立に向けた生活支援	第4章 移動の支援 1 移動の意義と目的 2 移動の支援の技法			

令和6年度 シラバス

愛媛県立新居浜南高等学校

2 学 期		第1章 居住環境の整備 1 居住環境整備の基本理念 2 快適な居住環境 3 高齢者および障害者の住まい 第5章 食事の支援 1 食事の意義と目的 2 食事の支援の技法 第3章 身じたくの支援 1 身じたくの意義と役割 2 身じたくの支援の技法	9 10 11 12	・居住環境整備の基本理念を理解する。 ・快適で安全な居住環境に求められるポイントを理解する。 ・高齢者および障害者の住まいの状況について理解する。 ・食事の支援に関わる基本的知識について理解する。 ・安全で安楽な食事の支援技術を身に付ける。 ・身じたくの意義と目的、身じたくと自立支援について理解する。 ・整容・口腔ケアなど身じたくの支援の技法について理解する。	1 2 1 2 1 1 2 1 2 3 1 2 1 2 3		
	3 学 期		第7章 排泄の支援 1 排泄の意義と目的 2 排泄の支援の技法 3 排泄障害の種類と対応 4 その他の排泄に関するさまざまな支援	1 2 3	・排泄の基本のかかわる基本的知識について理解する。 ・排泄の支援の技法について理解する。 ・排泄障害の種類を把握し、その対応について理解する。 ・自己導尿・浣腸・ストーマの支援について理解する。	1 2 1 2 3 1 1	
学 習 評 価	観点	1. 知識・技術		2. 思考・判断・表現		3. 主体的に学習に取り組む態度	
	規 準	○教科書の内容等を理解できているか。 ○福祉に係る技術を身に付けているか。		○学習内容を理解しようとしているか。 ○学習内容を適切に活用し、表現できているか。 ○学習内容を関連付けて考えることができているか。 ○福祉に関する課題を発見し、福祉専門職としての倫理観を踏まえて解決する力を身に付けているか。		○学習内容に興味、関心をもち、内容を考察し、自ら調べようとしているか。 ○積極的に課題解決に向けて、取り組んでいるか。 ○自らの学習や生活に生かそうと意欲をもって取り組んでいるか。	
	手 段	・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度		・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度		・ワークシート、ノート、課題 ・定期考査、小テスト ・授業態度	
	単元末や学期末及び年次末における評価の総括方法		単元末、学期末ごとに評価を総括し、年次末に単元末と、学期末の総括を行い評価する。				
学習上の留意点	・提出物は内容を確認し、できていることを確認して期日厳守で提出する。 ・学習内容には実務者研修の内容を含む。 ・「こころとからだの理解」の学習内容と関連させながら学習する。						